

静岡

立岩康男理事長を再任

6年度総会 全議案を承認・可決



挨拶する
立岩康男理事長

通常総会」岩理事長から表彰状が手
を主催し、
渡された。

議長に立
岩氏を再選
した。
議事に先
立ち、恒例
権災者・被災者に哀悼の
意を示したあと、「能登で
は一大プロジェクトだっ
た里山空港や里山海道の
整備が終わったことを受
け、採石場が閉鎖された
直面している。こうした



祝辞を代読する
鍋田航平課長

問題につい
て県などの
関係先と意
見交換等
を行い、対応
を図ってい
かなければ
ならない」と述べた。こ
のほか、立岩理事長は物
価高騰、働き方改革への
対応、事業の継続性など
を図るためにも適正価格
での販売が必要との考え
を示した。

長・鍋田航平氏 が挨拶
した。高梨理事は、碎石
業が道路や河川、砂防、
港湾などの整備に加え、
大規模自然災害からの復
旧・復興に欠かすことの
できない資材であるとの
認識を示したあと、「県
土の発展と安全を確保す
るための基盤づくりは、
良質な骨材資源の安定的
な供給が欠かせない」と
述べ、碎石の安定供給へ
の協力を要請した。

業報告書・決算諸表及び
剰余金処分方法等承認▽
令和6年度事業計画及び
収支予算決定▽経費の賦
課及び徴収方法決定▽借
入金残高の最高限度額決
定▽取引銀行決定▽加入
手数料決定▽理事及び監
事の報酬決定▽役員選挙
の8議案が上程・審議

また、役員改選では、
立岩理事長を再任したほ
か、副理事長には▽山本
雅也氏(株)山本建材社長
▽三高一氏(中部採石工
業)代表取締役専務)一
の2氏を選任した。同組
合は昨年度が改選期だっ
たが、諸般の事情を勘案
して一年間の役員留任を
行っていた。

静岡県砕石業協同組
(理事長・立岩石材興業
社長・立岩康男理事長)
は5月24日、静岡市の静
岡県男女共同参画セン
ターあざみあて「第24回

の「理事長表彰式」が挙
行された。今年度は優良
事業所として▽静甲工業
(株)、砕石功労者として▽
鈴木伸司氏(土屋建設株)

がそれぞれ表彰され、立
岩が、今回大きな地震が発

生し、復旧・復興のため
の骨材(砕石)が足りな
いという。これは南海ト
ラフ地震を控えた静岡県
も他人事ではない。災害
時にはわれわれ砕石業界
が協力していかなければ
ならないが、県内の採石
場は20年前に比べ半減
し、資源の枯渇問題にも

来賓祝辞に移り、静岡
県交通基盤部理事・高梨
記成氏(代読)同部河川
砂防局河川砂防管理課課

その後、立岩理事長を
議長に選任し、議案審議
に入った。

このうち、6年度事業
計画では、▽共同立入検
査の実施▽組合員の事業

査の実施▽組合員の事業